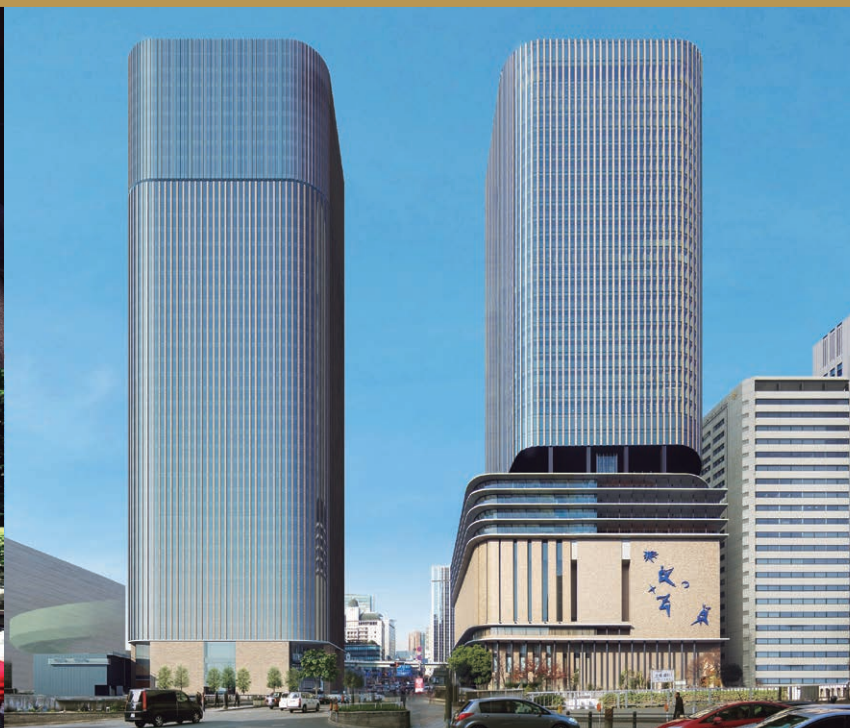


第88期 事業報告書

平成25年4月1日から
平成26年3月31日まで



株式会社 ロイヤルホテル



リーガロイヤルホテル広島「ダイヤモンドルーム」



リーガロイヤルホテル東京「ダイニング フェリオ」

株主の皆様へ

株主の皆様には、平素より格別のご支援とご愛顧を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、ここに当社第88期(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)の営業報告を申し上げます。

ブランド力強化のために

当期のわが国経済は、政府の経済政策や日銀の金融緩和の効果もあり、企業収益や個人消費に改善傾向が見られる等、緩やかな回復基調となりました。

ホテル業界におきましては、円安や東南アジア諸国に対するビザ発給要件の緩和などもあり平成25年の訪日外国人数が初めて年間1,000万人を超え、宿泊需要が増加いたしました。

一方、旗艦ホテルがある大阪地区では、法人需要の回復に遅れが見られ宴会部門の売上が伸び悩み、また、大阪駅周辺地区の商業施設開業などにより飲食施設間の競争も激化するなど、経営環境は依然厳しい状況が続いております。

こうした環境下、当社は平成23年3月に公表いたしました中期経営計画に基づきブランドの再構築、セールス&マーケティングの機能強化を図るとともに、業務プロセスの見直しによる体質改善を進め、経営の一段の効率化に取り組んでまいりました。

(1) リーガロイヤルホテル(大阪)では、昨年7月に28階に位置する宴会場「クラウンルーム」をリニューアルいたしました。シックで高級感のあるフレンチモダンな空間へと生まれ変わり、ワンランク上のウェディングを提供してまいります。

営業面では、大型国際会議や展示会などMICE(マイス)需要を獲得するべく受け入れ態勢のレベルアップを図りました。また、好調な宿泊需要を最大限取り込むべく、需要動向に応じた販売価格戦略の強化に注力いたしました。

(2) リーガロイヤルホテル京都では、昨年8月に2階宴会場「春秋の間」のカーペットをリニューアルいたしました。桜ともみじをモチーフに色鮮やかなイメージを創出し、空間に優雅さを表現しました。ご宴会やご披露宴をより一層華やかに演出いたします。また、昨年7月には10階客室のうち26室、本年3月には6階の客室のうち26室を改修したほか、昨年8月には立体駐車場設備を更新し、お客様の利便性向上を図りました。

(3) リーガロイヤルホテル東京では、昨年10月に新レストラン「ダイニング フェリオ」をオープンいたしました。スタイリッシュで開放感溢れる店内には、機能的なビュッフェ

カウンターに加え、個室やセミプライベート席等も設け、幅広いニーズに応えてまいります。

(4) 新事業として、本年3月には当社創業の地である中之島3丁目に新ホテルを開業することを公表いたしました。平成29年夏に新ブランドのラグジュアリーホテルがオープンいたします。新ホテルは、フェスティバルホールを擁する中之島フェスティバルタワーと正対して建設される高さ200mの超高層ツインタワーの高層部分8フロアー(33階~40階)に位置します。フロントロビーを最上階(40階)とし、ホテル館内には、国内最高水準となる広さ50㎡以上の客室約170室、レストラン、宴会場、チャペル、スパ、フィットネスジム、プールなど最高品質、最新鋭の設備を持つ施設を設置予定です。

このように営業力とブランド力を高めるよう努めましたが、リーガロイヤルホテル(大阪)、リーガロイヤルホテル京都、リーガロイヤルホテル東京を合わせた売上高は31,941百万円と前期比158百万円(0.5%)の減収となりました。

一方損益面は、収益率の高い客室部門の売上が増収となった結果、経常利益は630百万円と前期比80百万円(14.7%)の増益となりました。また、当期純利益は362百万円となりました。

グループホテルをあわせた連結売上高は45,378百万円と前期比37百万円(0.1%)の減収となりました。なお、百貨店に出店していたメリッサの退店による減収影響を除外すると89百万円(0.2%)の増収となります。損益面では、連結経常利益は761百万円と前期比197百万円(35.1%)の増益となり、特別損失等を計上した結果、連結当期純利益は561百万円となりました。

これらの結果、繰越利益剰余金は△24,690百万円となり、当期の配当金につきましては誠に遺憾ではございますが、無配とさせていただきます。

株主の皆様には引き続きご迷惑をおかけいたしますことに対しまして、心よりお詫び申し上げます。

原点への回帰、そして、新たなる挑戦

今後の見通しにつきましては、景気回復の兆しが見られる一方、消費増税による消費マインドの低下、円安に伴う輸入原材料等の仕入れ価格やエネルギーコストの上昇、アジア新興国等の海外経済の下振れリスクなどが懸念され、依然として先行き不透明な状況が続くものと予想されます。

こうした環境下、来年1月に創業80周年を迎えるに当たり、あらためて当社の原点に立ち返り、お客様の視点に立ってお

客様本位のサービスを従業員一丸となって提供してまいります。料理・施設・サービス等を提供するすべてのシーンにおいてお客様のご期待にお応えし、お客様にご満足いただける商品・サービスを追求することにより、グループ全体の収益力向上に努めてまいります。とりわけ大阪では、今年の7月15日にUSJでハリウッド・ボッターのエリアがオープン、さらに7月17日からはシルク・ドゥ・ソレイユの「オーヴォ」がホテル近隣で公演されるなど、当社にとって追い風となることが期待されます。

昨年の食品表示の問題では、株主の皆様をはじめ、お客様や多くの関係者の皆様にご多大なご心配とご迷惑をおかけいたしましたことを深くお詫び申し上げます。社内体制強化を目的とした機構改革を行い、新設いたしました「食品安全推進室」を中心に従業員の教育とチェック体制の強化を図り、再発防止に全社を挙げて取り組んでまいります。

また、平成29年に中之島3丁目に開業する新ホテルにつきましては、最高品質・最新鋭の施設と今まで培ってきたサービス力で大阪最高のラグジュアリーホテルと評価されるホテルに作りあげてまいります。

さらに、中之島5丁目のリーガロイヤルホテル(大阪)の建替えにつきましては、今後中之島西部地区の開発が進む過程において、森トラスト株式会社及び関電不動産株式会社ならびに近隣地権者と建替えを含めた再開発事業について検討・協議してまいります。

以上の点を経営課題として、当社及びグループホテル一丸となり、さらなる業績向上に邁進する所存でございます。

株主の皆様におかれましては、引き続きのご支援、ご指導を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。



代表取締役会長

平澤正英



代表取締役社長

川崎亨

目次

- 01 株主の皆様へ
- 03 営業情報のお知らせ
- 07 会社概要
- 08 営業成績及び財産の状況の推移
- 09 決算のご報告(単体)
- 12 決算のご報告(連結)
- 15 株主優待制度のご案内
- 18 株主メモ

【表紙写真】

(左上)リーガロイヤルホテル(大阪)「日本料理 なかのしま」
(左下)リーガロイヤルホテル(大阪)「オールデイダイニング リモネ」
(右)「フェスティバルシティ」



リーガロイヤルホテル (大阪) 平成26年3月

平成29年夏に 新ブランドのラグジュアリーホテルを開業

平成29年夏、中之島3丁目に建設予定の超高層ビル「フェスティバルタワー・ウエスト (仮称)」内に、新たなブランドのラグジュアリーホテルを開業します。ビルの高層部分にあたる33階から40階の8フロアをホテル階とし、最上階の40階にフロントロビーを設置します。ホテル館内には、国内最高水準の広さとなる全室50㎡以上の客室約170室のほか、レストラン、宴会場、チャペル、スパ、フィットネスジム、プールなど最新鋭の施設を設置予定です。当社創業の地である中之島3丁目で、大阪最高のラグジュアリーホテル開業を目指します。



リーガロイヤルホテル (大阪) 平成25年11月

料飲部 中林 大治 世界基準サービスコンクールで日本3位入賞

「レストラン シャンボール」のサブマネジャー 中林 大治 (なかばやし だいじ) が、平成25年11月に開催された、



「第15回“メートル・ド・セルヴィス杯”プロ部門」決勝大会に出場し、3位に入賞を果たしました。同大会は料理の仕上げや盛り付けからカクテルの作成、テーブルコーディネートまで、幅広い技術を競う世界基準のレストランサービスコンクールです。

リーガロイヤルホテル (大阪) 平成25年11月

調理部 春田義彦 「なにわの名工若葉賞」受賞



調理部 春田義彦 (はるた よしひこ) が、今後の産業発展を担う35歳未満の優秀な技能者を表彰する「平成25年度 なにわの名工若葉賞」を受賞しました。

お客様に喜んでいただける料理作りや日々の努力を惜まない姿勢、後輩への技能伝承などが高く評価されました。

リーガロイヤルホテル (大阪) 平成25年5月、11月

女性バーテンダーがカクテルコンペティションで活躍



「セラーバー」の女性バーテンダー 清家 真衣 (せいけ まい) が、平成25年5月に開催されたバーテンダーコンペティション世界大会「Bombay Sapphire World's Most Imaginative Bartender Competition 2013」に日本代表として出場し、“1st Round”で創作したカクテルが最高得点を獲得しました。また、同じく「セラーバー」バーテンダーの奥田 奈央 (おくだ なお) は、11月に仙台にて開催されたコンペティション「第7回 HBA ジュニアカクテルコンペティション・キリンカップ (全国大会)」において、「タンカレー No.TEN部門」で優勝し、日本一になりました。

両バーテンダーが創作したカクテルは「セラーバー」にてご提供しています。

リーガロイヤルホテル(大阪) 平成25年12月

バラ500本を使用した個室でのディナープラン
「プリンセスローズ」を販売

クリスマス期間中、1日1組限定で、55万円の高額ディナープラン「プリンセスローズ」を販売しました。「レストラン シャンボール」の個室「シャンブルドグラス」を約500本のバラで装飾し、お客様にはバラに囲まれた空間で、クリスマス特別ディナーやバラをモチーフにした特製デザートをお楽しみいただきました。

リーガロイヤルホテル(大阪) 平成25年12月

レストランでの
「プロポーズプラン」新発売

レストランにて、プロポーズを応援する「プロポーズプラン」を初めて販売しました。お食事後に、エンゲージリングをしのばせることができるサプライズデザートや花束をご用意し、思い出に残るプロポーズを演出します。3月までの限定プランでしたが、好評のため期間を延長して販売しています。

リーガロイヤルホテル(大阪) 平成26年4月

「朝食の美味しいホテル」
全国8位、大阪1位にランクイン

世界最大級の旅行口コミサイトが発表する「朝食の美味しいホテル 2014」で、昨年の全国15位から大きく順位を上げ、全国で8位、大阪では1位にランクインしました。

メイン朝食会場の「オールデイダイニング リモネ」では、朝食メニューとして浸透しつつある「エッグベネディクト」を新たに取り入れるなど、より快適でおいしい朝食を提供できるよう取り組んでいます。



リーガロイヤルホテル東京 平成26年5月

開業20周年
アニバーサリー

リーガロイヤルホテル東京は5月1日に開業20周年を迎えました。ホテルに1室しかない最高級客室「ロイヤルスイート」に夕食・朝食付きで20万円でご宿泊いただける贅沢なプランなど、様々な企画をご用意しています。



リーガロイヤルホテル京都 平成25年7月

プレミアムフロア「華小路」
1周年

「また来たい、京都の私の部屋」をコンセプトに、日本の伝統色や和柄を取り入れた「華小路」は、オープン以来女性のお客様を中心に人気のフロアです。大きな鏡や空気清浄機など、女性に嬉しい工夫も豊富です。



リーガロイヤルホテル小倉 平成26年2月

「リーガトップ」を
リニューアル

最上階の29階に位置する「フレンチダイニング&スカイラウンジ リーガトップ」を全面改装しました。ゴールド&ベージュを基調とする優しい色合いのスタイリッシュな空間に生まれ変わりました。



リーガロイヤルホテル広島 平成26年2月

ダイヤモンドルーム
リニューアルオープン

32階のスカイバンケット「ダイヤモンドルーム」を改装、リニューアルオープンしました。「光と空」をコンセプトに地上150mからの眺望を生かしたウエディング会場で、明るく開放的なホテルウエディングをご提案します。スカイバンケットフロアを貸し切ったのご利用も可能で、プライベート感を大切にしつつ、ホテルの上質なサービスでゲストをもてなしたいというご要望にもお応えします。



会社概要

設立年月日 昭和7年2月10日

資本金 181億212万5,750円

本店所在地 大阪市北区中之島5丁目3番68号

事業内容 宿泊、貸席及び料理飲食の販売等

従業員数 1,340名

役員 (平成26年6月27日現在)

代表取締役会長	平澤正英
代表取締役社長	川崎亨
代表取締役副社長	高舩啓次
代表取締役専務取締役	西村孔邦
常務取締役	中林洋二
常務取締役	中村雅昭
常務取締役	五弓博文
取締役	森詳介
取締役	野村明雄
取締役	松下正幸
取締役	森川敏雄
取締役	大岩一彦
監査役 (常勤)	尾本恵嗣
監査役	上田隆司
監査役	佐藤信昭
監査役	阪尾正一

株式の状況 (平成26年3月31日現在)

■発行可能株式総数 普通株式 200,000,000株
A種優先株式 300,000株

■発行済株式の総数 普通株式 102,716,515株
(自己株式259,541株を含む)
A種優先株式 300,000株

■株主数 普通株式 10,352名
A種優先株式 1名

■大株主 (上位10名)

(1) 普通株式

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
アサヒビール株式会社	19,613	19.14
森トラスト株式会社	19,175	18.72
サントリーホールディングス株式会社	10,267	10.02
関電不動産株式会社	4,100	4.00
株式会社三井住友銀行	2,924	2.85
大阪瓦斯株式会社	2,923	2.85
株式会社竹中工務店	2,763	2.70
日本生命保険相互会社	1,615	1.58
三井住友海上火災保険株式会社	1,560	1.52
三井住友ファイナンス&リース株式会社	1,330	1.30

(注) 持株比率は自己株式を除く発行済株式の総数に対する持株数の割合です。

(2) A種優先株式

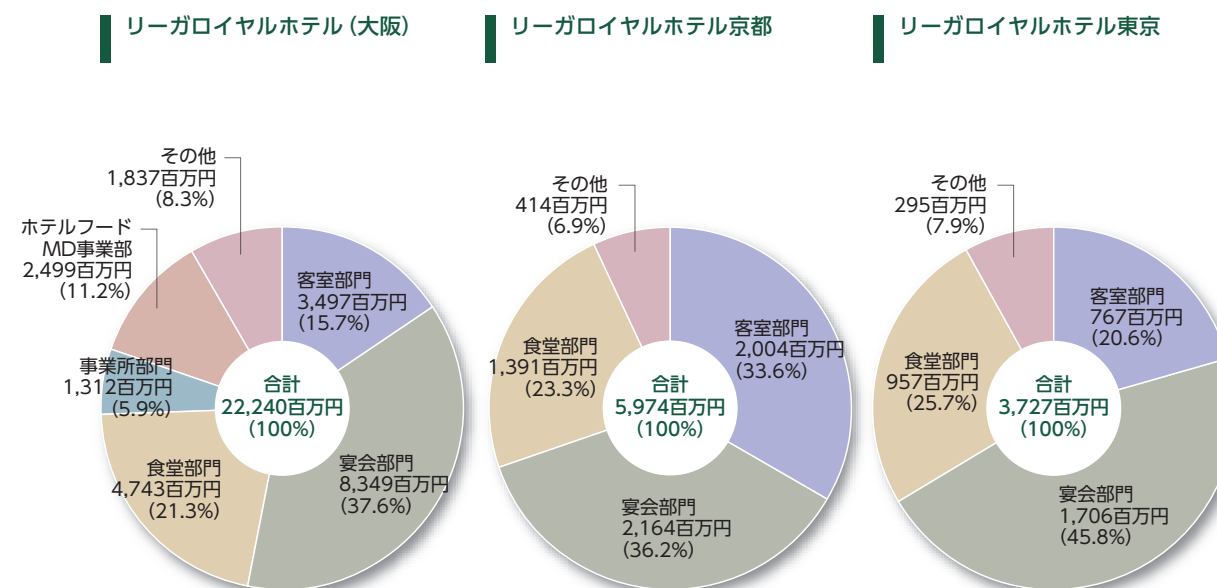
株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
株式会社三井住友銀行	300	100.00

(注) A種優先株式は、無議決権株式です。

営業成績及び財産の状況の推移

区分	第85期 平成23年3月期	第86期 平成24年3月期	第87期 平成25年3月期	第88期(当期) 平成26年3月期
売上高(百万円)	32,628	31,747	32,100	31,941
経常利益又は経常損失(△)(百万円)	41	△ 1,758	549	630
当期純利益又は当期純損失(△)(百万円)	△ 15,168	△ 7,546	420	362
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)(円)	△ 148.02	△ 73.65	4.10	3.54
総資産(百万円)	74,370	53,015	51,789	47,632
純資産(百万円)	17,405	10,130	10,559	10,930

第88期売上構成



インターネット ホームページ

<http://www.rihga.co.jp>
(NTTドコモ、au、ソフトバンク 対応)



当社モバイルサイトへは、QRコード対応の携帯電話のカメラで、左のQRコードをスキャンしていただいてもアクセスできます。



決算のご報告(単体)

貸借対照表(平成26年3月31日現在)

資産の部	
流動資産 4,466	
現金及び預金	1,648
売掛金	1,779
有価証券	10
原材料及び貯蔵品	304
前払費用	366
その他	358
貸倒引当金	△ 0
固定資産 43,165	
有形固定資産 25,437	
建物	16,738
構築物	126
機械装置	297
車両運搬具	8
工具、器具及び備品	830
土地	5,214
リース資産	2,220
無形固定資産 409	
電話施設利用権	15
ソフトウェア	59
リース資産	334
投資その他の資産 17,318	
投資有価証券	438
関係会社株式	89
長期貸付金	29,534
長期差入保証金	8,219
その他	159
貸倒引当金	△ 21,123
資産合計 47,632	

百万円未満は切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

負債の部	
流動負債 7,673	
買掛金	935
短期借入金	3,802
リース債務	289
未払金	246
未払費用	1,111
未払法人税等	203
未払消費税等	87
前受金	559
預り金	159
賞与引当金	160
その他	117
固定負債 29,028	
長期借入金	15,612
リース債務	2,413
長期預り金	2,482
繰延税金負債	465
再評価に係る繰延税金負債	1,422
退職給付引当金	4,616
商品券回収損引当金	145
資産除去債務	1,771
その他	98
負債合計 36,701	
純資産の部	
株主資本 8,337	
資本金	18,102
資本剰余金	14,980
資本準備金	14,980
利益剰余金	△ 24,690
その他利益剰余金	△ 24,690
繰越利益剰余金	△ 24,690
自己株式	△ 53
評価・換算差額等 2,592	
その他有価証券評価差額金	19
土地再評価差額金	2,573
純資産合計 10,930	
負債純資産合計 47,632	

損益計算書(平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位：百万円)

売上高	31,941
売上原価	9,013
売上総利益	22,928
販売費及び一般管理費	21,940
営業利益	987
営業外収益 109	
受取利息及び配当金	48
その他の収益	61
営業外費用 467	
支払利息	433
その他の費用	33
経常利益	630
特別損失 230	
貸倒引当金繰入額	105
固定資産除却損	76
その他	48
税引前当期純利益	400
法人税、住民税及び事業税	97
法人税等調整額	△ 60
当期純利益	362

百万円未満は切り捨てて表示しております。

決算のご報告(連結)

株主資本等変動計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで)

(単位：百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
		資本準備金	その他利益剰余金 繰越利益剰余金		
当期首残高	18,102	14,980	△ 25,053	△ 52	7,975
当期変動額					
当期純利益	—	—	362	—	362
自己株式の取得	—	—	—	△ 1	△ 1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	362	△ 1	361
当期末残高	18,102	14,980	△ 24,690	△ 53	8,337

(単位：百万円)

	評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差 額 金	評価・換算 差額等合計	
当期首残高	10	2,573	2,583	10,559
当期変動額				
当期純利益	—	—	—	362
自己株式の取得	—	—	—	△ 1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	9	—	9	9
当期変動額合計	9	—	9	371
当期末残高	19	2,573	2,592	10,930

百万円未満は切り捨てて表示しております。

連結貸借対照表 (平成26年3月31日現在)

(単位：百万円)

資産の部	
流動資産	6,314
現金及び預金	2,825
売掛金	2,438
原材料及び貯蔵品	383
その他	667
貸倒引当金	△ 0
固定資産	44,931
有形固定資産	30,528
建物及び構築物	21,803
土地	5,214
その他	3,510
無形固定資産	418
ソフトウェア	65
リース資産	334
その他	17
投資その他の資産	13,984
投資有価証券	462
長期差入保証金	13,217
その他	357
貸倒引当金	△ 54
資産合計	51,245

百万円未満は切り捨てて表示しております。

負債の部	
流動負債	9,567
買掛金	1,404
短期借入金	3,994
賞与引当金	234
その他	3,933
固定負債	33,760
長期借入金	15,961
長期預り金	3,890
再評価に係る繰延税金負債	1,422
商品券回収損引当金	157
退職給付に係る負債	6,804
資産除去債務	2,347
その他	3,177
負債合計	43,327
純資産の部	
株主資本	6,178
資本金	18,102
資本剰余金	14,980
利益剰余金	△ 26,849
自己株式	△ 53
その他の包括利益累計額	1,739
その他有価証券評価差額金	19
土地再評価差額金	2,573
退職給付に係る調整累計額	△ 853
純資産合計	7,917
負債純資産合計	51,245

連結損益計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) (単位:百万円)

売上高	45,378
売上原価	12,206
売上総利益	33,172
販売費及び一般管理費	32,018
営業利益	1,153
営業外収益	87
受取利息及び配当金	9
その他の収益	77
営業外費用	479
支払利息	439
その他の費用	40
経常利益	761
特別損失	130
固定資産除却損	82
その他	48
税金等調整前当期純利益	631
法人税、住民税及び事業税	150
法人税等調整額	△ 80
少数株主損益調整前当期純利益	561
当期純利益	561

百万円未満は切り捨てて表示しております。

連結株主資本等変動計算書 (平成25年4月1日から平成26年3月31日まで) (単位:百万円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	18,102	14,980	△ 27,411	△ 52	5,617
当期変動額					
当期純利益	—	—	561	—	561
自己株式の取得	—	—	—	△ 1	△ 1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	—	—	—	—	—
当期変動額合計	—	—	561	△ 1	560
当期末残高	18,102	14,980	△ 26,849	△ 53	6,178

(単位:百万円)

	そ の 他 の 包 括 利 益 累 計 額				純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評価 差 額 金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計	
当期首残高	10	2,573	—	2,583	8,201
当期変動額					
当期純利益	—	—	—	—	561
自己株式の取得	—	—	—	—	△ 1
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	9	—	△ 853	△ 844	△ 844
当期変動額合計	9	—	△ 853	△ 844	△ 283
当期末残高	19	2,573	△ 853	1,739	7,917

百万円未満は切り捨てて表示しております。

株主優待制度のご案内

ご優待内容

■ご宿泊優待券…客室料金の50%割引

本券1枚につき1泊1室のご利用とさせていただきます。
(ご使用できない期間がございますのでご注意ください)
本券は正規料金にのみ適用となります。

■ご飲食優待券…飲食料金の20%割引

本券1枚につきホテル直営レストラン・バー 1回のご利用とさせていただきます。
1回のご利用対象金額は15万円(税金・サービス料別)
<割引額3万円(税金・サービス料別)>を限度とさせていただきます。

■ご婚礼優待券

…披露宴のお料理・お飲物料金の8%割引

1件のご婚礼につき1枚のご利用とさせていただきます。
お料理につきましては、ホテル直営の宴会料理、レストランウエディングの直営レストラン料理に限ります。
本券のご利用はホテルに直接お申込をいただいた場合に限り、ご婚礼の仲介会社様を通じてのお申込は適用外とさせていただきます。

他の割引制度・ホテル発行のホテル券及びパッケージ商品ならびにインターネットで提供している特別料金等をご利用の場合には優待券はお使いいただけません。

優待券の送付時期・有効期間

■3月末現在の株主様

(送付時期) 6月下旬
(有効期間) ご送付後 12月31日まで

■9月末現在の株主様

(送付時期) 12月中旬
(有効期間) ご送付後 翌年7月10日まで

ご優待基準

毎年3月末・9月末現在の株主の方にご所有株式数に応じてそれぞれ下記の枚数のご優待券を贈呈いたします。

ご所有株式	ご宿泊優待券	ご飲食優待券	ご婚礼優待券
1,000株以上	10枚	6枚	2枚
2,000株以上	15枚	9枚	3枚
5,000株以上	20枚	12枚	4枚
10,000株以上	40枚	24枚	8枚
50,000株以上	50枚	30枚	10枚
100,000株以上	75枚	45枚	15枚

■ご飲食のご利用は各ホテル共、次の直営レストラン・バーでご利用いただけます。

リーガロイヤルホテル(大阪)

レストラン シャンボール (29階)
オールデイダイニング リモネ (1階)
鉄板焼・焼肉 なにわ (地下1階)
中国料理 皇家龍鳳(ウエストウイング15階)
カウンター割烹 みおつくし (地下2階)
イタリアンレストラン ベラ コスタ(アネックス7階)
日本料理 なかのしま (30階)
リーチバー (1階)
セラーバー (地下2階)
メインラウンジ (1階)
レストラン グラントック(大阪国際会議場12階)

リーガロイヤルホテル京都

フレンチダイニング トップオブキョウト(14階)
コーヒーハウス コルベージュ (1階)
懐石フランス料理 グルマン橘 (地下1階)
鉄板焼 葵 (地下1階)
中国料理 皇家龍鳳(地下1階)
バー グラナダ (地下1階)
ラウンジ (1階)

リーガロイヤルホテル東京

ダイニング フェリオ (1階)
中国料理 皇家龍鳳 (1階)

日本料理 なにわ (1階)
セラーバー (1階)
ガーデンラウンジ (1階)

リーガロイヤルホテル広島

レストラン シャンボール (33階)
日本料理 なにわ (6階)
鮓 政所 (6階)
居酒屋 酒仙 (6階)
鉄板焼 なにわ (6階)
中国料理 龍鳳 (6階)
コーヒーハウス コルベージュ (1階)
スカイラウンジ リーガトップ (33階)
バー コロンバ (2階)

リーガロイヤルホテル新居浜

フランス料理レストラン シャトゥ (8階)
日本料理 夕桐 (1階)
鉄板焼 夕桐 (1階)
中国料理 龍鳳 (1階)
バー アゼリア (3階)
メインラウンジ (1階)
スカイビューフェリーガトップ(朝食営業8階)

リーガロイヤルホテル小倉

鉄板焼 なにわ (28階)
中国料理 龍鳳 (2階)
コーヒーハウス コルベージュ (2階)
日本料理 なにわ (1階)
寿司・割烹 酒仙 (1階日本料理 なにわ内)
フレンチダイニング&スカイラウンジリーガトップ(29階)
セラーバー (1階)
ラウンジ チボリ (1階)

リーガロイヤルグラン沖縄

ダイニング&バー エージュ (14階)

※ただし、お持ち帰り商品は除かせていただきます。

お問い合わせは
株式会社ロイヤルホテル 総務部
TEL 06-6448-1125

株主ご婚礼優待のご案内

リーガロイヤルホテルグループでは、6つのホテル(大阪、京都、東京、広島、新居浜、小倉)で株主様に対するご婚礼優待を行っております。

お料理、お飲物の8%が割引となる、とてもお得なご優待です。ご婚礼をご検討の際は、15頁の株主優待制度のご案内をご覧ください、各ホテルのブライダル係までお問い合わせください。



リーガロイヤルホテルグループ & アソシエイトホテルズ

●印のホテルで株主優待券がご利用いただけます。

リーガロイヤルホテル小倉
[福岡・小倉駅前] ●
TEL (093) 531-1121



リーガロイヤルホテル広島
[広島・基町] ●
TEL (082) 502-1121



リーガロイヤルホテル(大阪)
[大阪・中之島] ●
TEL (06) 6448-1121
リーガ中之島イン
[大阪・肥後橋]
TEL (06) 6447-1122



リーガロイヤルホテル京都
[京都・京都駅西側] ●
TEL (075) 341-1121



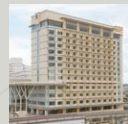
くろよんロイヤルホテル
[長野・日向山高原]
TEL (0261) 22-1530



リーガロイヤルホテル東京
[東京・早稲田] ●
TEL (03) 5285-1121

都市センターホテル
[東京・千代田区]
TEL (03) 3265-8211

リーガホテルゼスト高松
[香川・高松]
TEL (087) 822-3555



リーガロイヤルグラン沖縄
[沖縄・那覇] ●
TEL (098) 867-3331

リーガロイヤルホテル新居浜
[愛媛・新居浜] ●
TEL (0897) 37-1121



リーガロイヤルホテルグループ宿泊の
ご予約は、専用フリーダイヤル
0120-116180
月～金 / 9:00 a.m.～6:00 p.m.
土・日・祝 / 10:00 a.m.～4:00 p.m.

※各ホテルの住所及びご優待利用施設は15・16頁をご覧ください。

株主メモ

- 事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで
- 定時株主総会 毎年6月開催
- 基準日 定時株主総会 毎年3月31日
期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
- 株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
- 株主名簿管理人事務取扱場所 大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 (電話照会先) ☎0120-782-031 (インターネットホームページURL) <http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>
- 公告の方法 電子公告により公告します。<<http://www.rihga.co.jp>> 但し、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して公告をすることとします。
- 上場金融商品取引所 東京証券取引所 (市場第二部)

【株式に関する手続きについて】

株式に関する手続きは、ご所有の株式が、①証券会社の口座に記録されている場合と、②特別口座に記録されている場合で、下記のとおり異なりますので、各窓口にご照会ください。

証券会社の口座に記録された株式		特別口座に記録された株式	
お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先	お手続き、ご照会の内容	お問い合わせ先
<ul style="list-style-type: none"> ・単元未満株式の買取・買増請求 ・届出住所・姓名などのご変更 ・配当金の受領方法・振込先のご変更 	口座を開設されている証券会社	<ul style="list-style-type: none"> ・単元未満株式の買取・買増請求 ・特別口座から証券口座への振替請求 ・届出住所・姓名などのご変更 ・配当金の受領方法・振込先のご変更 	特別口座の 口座管理機関 三井住友信託 銀行株式会社 証券代行部
<ul style="list-style-type: none"> ・郵送物の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	株主名簿管理人 三井住友信託 銀行株式会社 証券代行部	<ul style="list-style-type: none"> ・郵送物の発送と返戻に関するご照会 ・支払期間経過後の配当金に関するご照会 ・株式事務に関する一般的なお問い合わせ 	株主名簿管理人



RIHGA ROYAL HOTEL